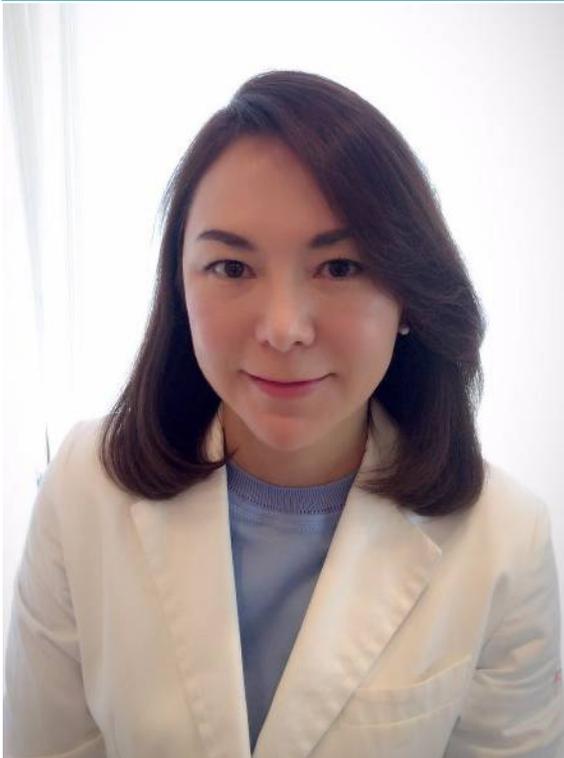


# 訪問歯科診療を利用してみませんか？

～杉山デンタルクリニックの杉山院長に伺いました～



杉山由希子院長、大学卒業後勤務医の経験を通り 2008年出身地の横浜市港北区日吉に「杉山デンタルクリニック」を開院。地元で社会貢献を、という思いから「軸となる診療を考えたときに、高齢者の歯科診療を主にしよう！」と、決心したと話して下さいました。歯科医師会では地域医療委員会の委員としても活躍中

従来は医療機関やクリニックで患者さんを診ていた歯科医や歯科衛生士が通院困難な方を訪問し虫歯の治療や入れ歯の調整、口腔ケアを行うのが「訪問歯科」。今回はバナナ園グループの入居者の皆さんの訪問歯科診療をお願いしている杉山デンタルクリニックの杉山院長にお話を伺いました。

Q：先生やスタッフの皆さんにはいつも当社施設の入居者様、スタッフがお世話になっています。今回はあらためて「訪問歯科と口腔ケア」についてお話を伺います。

杉山：歯科医の場合どうしてもクリニックに行くと目の前に大きなう臼のある治療台(ユニット)に座り、切削器具(エンジンと呼ばれる)があって…、のイメージがあり、それをどうして自宅？と思う方が多いのでしょうか、一般の方々にとってはまだ馴染みがうすいかもかもしれません。しかし、介護保険の導入以降、在宅で介護をされている方を中心に患者様が広がってきています。

Q：とは言っても、実際治療に必要な機材等はどのようにされるのでしょうか？

杉山：ご安心ください!! 訪問歯科の場合、虫歯治療をはじめ様々な口腔ケアに対応できる持ち運び可能なポータブル型のユニット(治療機器セット一式)を使用致します。一昔前のユニットは重く大きく、準備にも多くの作業を要しました、しかし最新の機器はポータブル型といっても、虫歯部分の切削や治療、歯石の除去、入れ歯の調整など、様々な治療に対応できる器具がセットになっており、通院する場合と遜色のない治療をすることが可能になっています。多くの患者様に自信を持って向き合えるのは機器の進歩のおかげもあるのです。

Q：さて、在宅で診療される患者様はどのような方が多いのでしょうか？

杉山：利用するにあたり、介護保険のように「要介護〇以上」といった条件はありませんが「患者本人が単独では通院出来ない」こと「利用する診療所(クリニック)から16km以内」と言う条件になりますので、必然的に地域の高齢者、しかも要介護状態の方が90%以上となります。虫歯や入れ歯の調整は勿論ですが、多いのは「口腔ケア」を必要とされる患者様です。

Q：「口腔ケア」は医療や介護に携わる人たちの間ではその重要性は認識されていると思いますが？

杉山：高齢者本人や一般の方々にはまだ理解に至っていないのが現実、ご本人様は「ワは三食後には必ず歯磨きをしちよる!」、ご家族様は「おばあちゃんは総入れ歯だから口腔ケアなんか必要ない!」と言う方が普通です(笑)。

Q：さて、具体的な口腔ケアとは？

杉山：まず、広い意味で「口腔ケア」は二つに分類されます。歯磨きや歯垢清掃、虫歯の治療などの歯周病や虫歯の予防、口の中をきれいにする事で肺炎やその他の疾患を防ぐのが目的の「器質的口腔ケア」。そしてもう一つは口腔機能(食べる・飲み込む・味覚の改善・表情を豊かにする)を維持したり、増進させることが目的のリハビリ的な「機能的口腔ケア」です。これは高齢者の施設やデイサービスなどで行われる「パ」「タ」「カ」「ウ」の発声練習や舌の運動なども含まれます。

Q：さて、何故、あえて高齢者に口腔ケアが必要と言われるのでしょうか？

杉山：虫歯治療を含め口腔内の機能、健康維持が必要なのは健常者にも必要です。しかし高齢者の場合「唾液の分泌量の減少」「歯の摩耗」「歯茎のやせ」「あごや舌の運動機能の低下」など体のほかの部分と同じように、口の中にもさまざまな老化現象が起こっています。更に免疫力が落ちると、口腔内の「ばい菌」(「ばい菌」は誰の口腔内にも存在します)が肺に入り、時として「誤嚥性肺炎」を起こします、また最近の研究では歯周病にかかっていると脳梗塞/心筋梗塞のリスクが高まるという報告もされています、あまり関係がないように思えますが、歯周病菌の一部が口腔内の傷から血液中に入りこむことが原因とも考えられています。要介護状態の方は勿論、高齢者の場合たとえ歯磨きが自立している場合も、実際は十分磨けておらず、口腔内が不健全な場合が非常に多いのです。

Q：家庭では口腔ケアに関しどのような注意をすれば良いのでしょうか？

杉山：まず一番の基本は「歯磨き」です。歯ブラシだけに頼らず歯間ブラシなどを利用することも必要です。更に歯磨きの後に舌をキレイにします、歯ブラシや専用の器具を使って、舌の上と上あごを奥から手前に力を入れすぎずにかき出すようにすると良いでしょう。要介護者に関しては口腔ケアに関し援助が必要な場合が多いです、なんらかの形で歯科医、歯科衛生士等プロフェッショナルのアドバイスや口腔ケアをお勧めします。

Q：さて、どのような手順で「訪問歯科診療」を利用すればよいのでしょうか、また「口腔ケア」をして頂くとどれ位の費用がかかるのでしょうか？

杉山：定期的に歯科に通院をされている方はまず、その主治医の先生に「訪問診療」をしていただけるか相談をしてみる事です。また在宅で介護サービスを利用しているのであれば担当のケアマネジャーに相談するのが良いでしょう、因みに私共への紹介の80%は地域のケアマネジャーさんの紹介です。最近在宅医からの依頼・相談も増えてきています。介護保険の準備をすること(場合によって)など、必要な相談に応じてくれます。口腔ケアに関しては介護認定を受けている方で介護保険+医療保険を利用、月に4回程伺って月額負担が6000~8000円程度(1割負担の方の場合の概算：歯科治療は含みません)になります。診療でお宅に伺うと「もう歳だから」「家族に迷惑をかけたくない」とあきらめている方が多いのが大変気になります。歳をとっても、要介護状態になっても自分の口で噛んで、食べることは人間の最大の喜びの一つです。「口腔ケア」でもう一度「楽しく食事をする」喜びと「良くおしゃべりをし笑うこと」を取り戻して欲しいと思います。



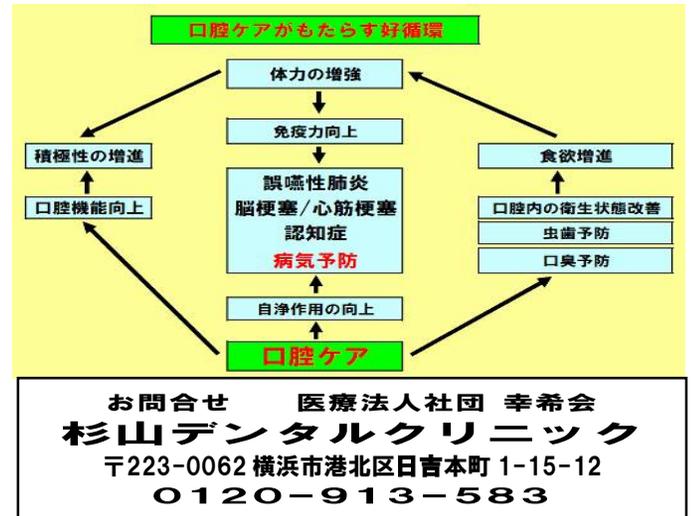
これがポータブル型の診療ユニット、小型のユニット程もない。これで診療室と同じようにあらゆる治療に対応できる。



ユニットの治療機器部分↑患者一人ひとりに滅菌処理をした機器が使われる↓



院長を含め歯科医師7名、歯科衛生士5名、歯科助手2名、事務担当2名で、港北区、中原区を中心に300人の患者宅を訪問。殆どの患者が高齢者という。



～多摩区のグループホーム「バナナ園生田ヒルズ」より～  
**おにぎりパーティー開催～恒例プレミアムサデー～**

川崎市多摩区のグループホーム「バナナ園生田ヒルズ」では、毎月最終土曜日の昼食に入居者様のリクエストを伺い皆で楽しむ「プレミアムサデー」を開催しています。そして2月の最終土曜日は入居者様ご自身で好きな具材をいれ、握っていただくおにぎりパーティーです。ホームパーティーの定番とも言えるおにぎりパーティーですが、今回の具材の種類はスタンダードに「鮭」「梅」「おかか」「牛そぼろ」「鶏そぼろ」他、全10種類を用意。入居者様一人一人が、「私は鮭と梅、私はおかかと牛そぼろ」とたくさんのおにぎりを握りました。歳はとっても女性陣は皆元プロ主婦、6合のご飯があつという間におにぎりに変身!! 慌てて追加のご飯の炊飯スイッチを押すスタッフ。ご自身で作られたおにぎりはやはり格別の味ですね。この日はお天気も良く、庭でおにぎりを召し上がられるご入居者様も。「外で食べるご飯はおいしいね」と仲良しの入居者様の写真をパブリック。施設では、毎月最終土曜日に「プレミアム食事会」を開催しています。「グループホームを見学したい」「介護について相談したい」「ボランティアしてみたい」等、お気軽にご相談ください。近隣住民の皆様は是非最終土曜日に(笑)。お問合せ心よりお待ちしております。



★4月の「プレミアムサデー」は29日!!  
 ←私におにぎり握る人!!  
 ↓私たちがおにぎり食べる人(笑)



～宮前区のグループホーム「バナナ園生田の杜」より～  
**季節の行事で感じてください春夏秋冬**

女子のすこやかな成長を祈る3月3日のひな祭り、桃の節句は女性入居者様が多い、バナナ園生田の杜では大切な行事。女性であることはもとより、特に女の子を育てた方にとってはたくさんの思い出が詰まった大事な行事だった筈です。この施設では、春夏秋冬を季節行事を行うことで感じていただき、振り返り楽しい思い出に浸り喜んでいただけるよう工夫演出するのがテーマになっています。桃の節句も春待ち遠しい2月の末から、つるし雛を飾り、桃の花、菜の花を花立てを盛り上げました。「ひな祭り、もうすぐねえ?」「花の香りが春を感じるわ」と、嬉しそうに話されますが、やはり皆さんが一番楽しみにしていたには当日のお昼ご飯でした。ちらし寿司、蛤のお吸い物・・・あっ! 白酒忘れちゃいました・・・いつも少食の方も、この日ばかりは大きな器一杯に召し上がっておられました。男性の方は「女の子じゃないけどご馳走は嬉しいね! 5月5日も頼んだよ!」と話され、スタッフは早くもこどもの日のアテイアを練り始めました。暑さ寒さも彼岸まで・・・そろそろお散歩で春を感じていただき次はお花見シーズンを待つことにします。



この日のメニューは特製ちらし寿司にはまぐりの潮汁。全員完食は勿論! 次はお花見、こどもの日、待ち遠しい!!



～宮前区のグループホーム「バナナ園生田の泉」より～  
**101回目のバースデイ**

2017年3月10日、川崎市宮前区のグループホーム、バナナ園生田の泉で101歳<当社全グループホーム入居者様最高齢>になられたM.K.様の誕生日会が開催されました。1916年(大正5年)のこの日に四国は愛媛県でお生まれになったM.K.様。この方は人生101年間で1918年(大正7年)の米騒動も、1923年(大正12年)の関東大震災も1927年(昭和2年)の上野浅草間に地下鉄が走ったことも、そして1936年(昭和11年)の2.26事件も全て経験されてきたのです。私たちが教科書で習ったことをその目で見て、経験されてきたM.K.様のお話を直にうかがえるのは本当に貴重な体験です。ですからこの方の誕生日をお祝いできることも私たちスタッフにとっても幸せなことなのです。実はM.K.様、身の回りの事はほぼ全てご自身でされています! 食事は勿論、歩行もトイレも歯磨きも全て自立。そんなM.K.様に健康の秘訣をお尋ねすると、とびっきりの笑顔で「早寝早起きに限る」とのこと。M.K.様はいつも朝5時に起きて、太陽に向かい合掌されお言葉を述べられ、夜は8時に就寝、寝る前には必ず夜勤職員に「なにか困ったことがあったら僕をすぐに起こさない」と申し付けておやすみなられます。そんなM.K.様、この日の誕生日のご希望は「美味しいお寿司をたらふく食べたい!」でした。美味しいと評判のお寿司屋さんから出前をとると、1人前以上を簡単に平らげました。そして、3時からの誕生会では写真の大きなホールケーキをお祝いとして職員一同からプレゼント。「M.K.様 101歳おめでとうございます!」と書かれたチョコレートのプレートと勘違いされたのはヒミツ(笑)。勿論ケーキも1人前以上をぺろりと召し上がられました。M.K.様のお陰で歴史に触れ、バナナ園グループの、いや川崎市の宝であるM.K.様のお誕生日をお祝いし、逆に元気をいただけるスタッフは幸せです。M.K.様バナナ園グループ最年長の入居者様としていつまでもお元気で!



M.K.様が暮らされるバナナ園生田の泉



昨年は百歳を迎えられ園から表彰状と銀杯が授与された。



バナナ園グループで働きステップ・アップをしませんか?  
**介護スタッフ募集中**

★介護はアテイア～未経験だからこそそのアテイアが必要です!

■募集要項

★職種:ケアスタッフ<①正社員/②非常勤職員>★無資格・未経験からスタート/年齢不問

★給与:① 月給:193,000円～<夜勤5日含む>

② 時給 950～1,100円<介護福祉士>夜勤1回 15,000～16,000円  
 ※ 別途処遇改善加算交付金あり

★時間:9:00～17:00 17:00～翌9:00

★待遇:社保・有休・交通費規定内支給:月額 50,000円迄

★勤務場所:当社各施設 10箇所の中から通勤しやすい場所を選べます。

●問合せ:(株)アイ・ディ・エス 採用担当まで

☎044-455-6117



グループホーム空室情報

空室情報、入居に関するお問い合わせは右記の各施設もしくは総合案内

**044-455-6119**



バナナ園グループ

[グループホーム]

- 川崎大師バナナ園 ☎044-280-2386
  - 第2バナナ園 ☎044-587-1773
  - バナナ園武蔵小杉 ☎044-863-7101
  - バナナ園ほりうち家 ☎044-722-5361
  - のんびりす等々力 ☎044-750-9203
  - のんびりす ☎044-422-2295
  - バナナ園生田ヒルズ ☎044-911-1599
  - バナナ園生田の社 ☎044-789-5691/5692
  - バナナ園生田の泉 ☎044-789-5693
  - バナナ園横浜山手 ☎045-264-9634
- [ばなな会新丸子:在宅介護]
- ばなな会デイサービス新丸子 ☎044-712-5946
  - ばなな会ケアプラザ新丸子 ☎044-712-5945

月刊 MONTHLY BANANA NEWS (毎月1日発行)  
 通算第148号 編集:株式会社アイ・ディ・エス  
 川崎市中原区新丸子町734-2 ☎044-455-6119  
 <HP> <http://www.bananaen.com/>